明日へ飛躍する企業をサポート ひょうご産業活性化センター通信

JUMP

12
2021
DEC

令和3年11月30日発行

元気企業訪問

株式会社
淡路観光
開発公社

助成金を活用し専門家と連携 海産物の加工食品を開発

P5 活性化センター・カレンダー

P6 支援ネットのひろば
- 情報カレンダー
- 兵庫県信用保証協会かわら版 LINE公式アカウントを開設しました
- 工業技術センターの技術支援 静電噴霧法による綿生地への片面撥水加工

P9 Tax&Law ポストコロナ・ウィズコロナ時代の資金繰り補助金Q&A②

P10 成長期待企業のイチオシ！ 株式会社リバー 金型製造

今月の支援メニュー

ひょうご農商工連携ファンド事業助成金

県内の農林水産物などの地域資源等を生かした、中小企業者等と農林漁業者の連携による新商品・サービスの開発に対する助成金です。

ひょうご産業活性化センターは、県内の中小企業者等と農林漁業者の連携促進および地域経済の振興を図るため、それらの連携体が取り組む事業を支援する「ひょうご農商工連携ファンド事業助成金」を設けています。道の駅「あわじ」を運営する株式会社淡路観光開発公社は、デザイナーや販路開拓アドバイザーなどと連携し、若者をターゲットにした新商品「淡路島漁師デリ」シリーズを開発。同道の駅以外にも販路を広げています。

公益財団法人
ひょうご
産業活性化
センターは

設備投資を応援します

ひょうご産業活性化センターの設備貸与［割賦販売／リース］制度

設備貸与制度 3つのメリット

メリット
割賦損料
0.70%～1.95%
［長期固定］

メリット
貸与限度額
100万円からご利用可能
［最大1億円まで］

メリット
連帯保証人・担保
原則不要

公益財団法人 **ひょうご産業活性化センター**
設備投資支援室
https://web.hyogo-iic.ne.jp ひょうご産業
TEL.078-977-9086
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
神戸市産業振興センター7階　FAX.078-977-9102

今月の支援メニュー
ひょうご農商工連携ファンド事業助成金

元気企業訪問
株式会社淡路観光開発公社

「生しらす丼」の次は若者をターゲットに海産物の加工品でヒットを狙う

生しらす丼で人気施設に

同社は明石海峡大橋の開通を翌年に控えた1997年、淡路市、岩屋漁業協同組合、岩屋水産物加工組合などが出資し、道の駅「あわじ」の運営を目的に設立されました。土産物の販売からスタートしたものの、開通直後の人出は続かず、来店者が伸び悩む時期がありました。再び息を吹き返したのは通行料の一部値下げが行われた2009年以降のこと。かねて取り組んできた水産・農産加工品の製造で次々とヒット商品も生まれ、中でも「淡路島の生しらす」は名物へと成長しました。

レストランで提供する生しらす丼は人気を呼び、敷地内の加工スペースが手狭になったため、15年には加工場を新設。その後も水産・農産物を生かした加工品を続々と開発し、現在の商品アイテムは50種類ほどにまで増加。道の駅「あわじ」は、道の駅の人気ランキングでも毎年上位に入ります。

新商品はデザインにもこだわり

加工品は全て道の駅「あわじ」で販売していましたが、「施設外、島外に卸せる商品を新たに開発できないか」という意見が社内から出てきたのは2018年。ひょうご産業活性化センターの「ひょうご農商工連携ファンド事業助成金」を活用し、倉本宏明管理部長をリーダーに、デザイナーや販路開拓アドバイザーなどで構成する商品開発チームが発足しました。「地元の漁師が普段食べている食材を生かし、調理せずにそのまま食べられる商品の開発を掲げました。ターゲットは魚離れが進む若年層に定めました」

当時、ニンニクを入れたオリーブオイルを熱し、そこにさまざまな食材を入れて煮るアヒージョが若年層でブームとなっていたことから、シラス、タコ、川津エビ（サルエビ）、マダイ、サバを使った5種類のアヒージョに、生ノリとタマネギを混ぜたディップも加えました。

パッケージのデザインにも議論を尽くしました。「これまでの自社商品は簡易な袋に入れたものでした。若い人が思わず陳列棚に手を伸ばすようなデザインにできないかと考えました」と倉本部長。「淡路島漁師デリ」というネーミングに合わせて、漁師が魚を差し出しているかわいいイラストを使い、6種類それぞれにポップな色を設定。手に取りやすい小ぶりな瓶に詰めました。

助成金を活用し、東京のデパートでの催事や大阪でのシーフードショーなどに出展。バイヤーの意見を参考に、具材を大きめにカットすることで存在感を強調するなどの改良を加えました。ホームページでは調理法も紹介し、パスタやサラダなどの具材として気軽に食べられることをアピールしています。

現在は、道の駅「あわじ」の姉妹店で2020年3月にたこフェリー跡地に開業した「淡路島タコステ」や同じ淡路市内にある「淡路ハイウェイオアシス」、南あわじ市の道の駅「うずしお」など島内で人気の土産物販売店での扱いを増やしています。

倉本部長は「助成金がなければ、外部の力を借りて商品化しようという

「淡路島漁師デリ」は店内の目立つ所に陳列

発想は生まれませんでした」と、デザインや販路開拓などの専門家からアドバイスを受けて商品開発ができたことを一番に喜びます。また、展示会や催事への出店も初めての試みだったそうで、「若い社員たちがさまざまな経験を積む良い機会となりました。商品陳列の仕方なども勉強になりました」と話します。今後は「淡路島漁師デリ」シリーズの種類をさらに増やし、ブランドとしてしっかりと育て、島外への販路拡大も視野に入れています。

会社概要
株式会社淡路観光開発公社

所在地　淡路市岩屋1873-1
代表取締役　西田利行
事業内容　道の駅「あわじ」の運営、水産加工品を中心とする各種食品の製造・販売

TEL 0799-72-0001
URL https://michinoekiawaji.shopinfo.jp/

支援メニュー講座　ひょうご農商工連携ファンド事業助成金

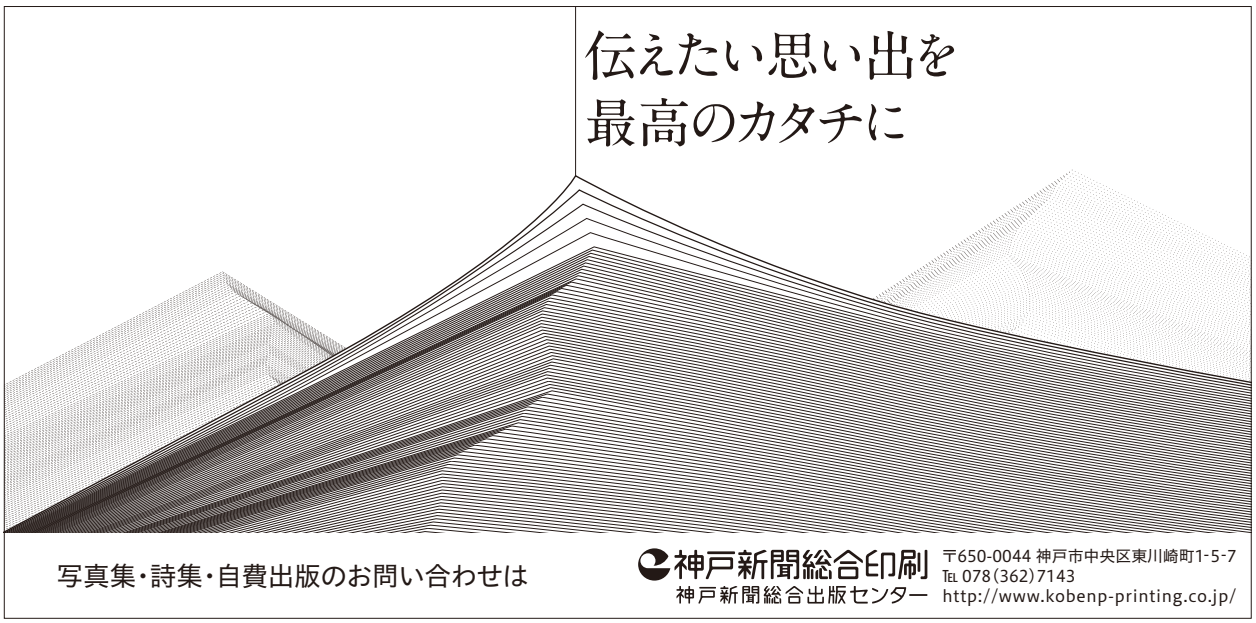
中小企業者等と農林漁業者の連携による新商品・サービスの開発を応援

制度概要

- 県内の農林水産物などの地域資源を生かした、中小企業者等と農林漁業者の連携による新商品・サービスの開発の取り組みについて支援。
- 魅力ある農林漁業ビジネスや市場ニーズに適応した新商品の開発を実現し、事業者の収益拡大に貢献するとともに地域経済の振興を推進。
- 既に新商品開発に取り組んでいる事業も対象。
- 商品開発に対して、上限400万円の助成金（助成率は対象経費の3分の2以内）を交付（対象経費：原材料購入費、加工委託費、デザイン費等）。
- 中小企業者等と農林漁業者が連携することで互いの強みを生かした商品開発が可能、新たなビジネスチャンスへ拡大。
- 助成を受けた事業については、兵庫県とひょうご産業活性化センターが共同してPRの取り組みを支援。

平成23年から延べ50社が事業化を達成されました。

問い合わせは　ひょうご産業活性化センター創業推進部新事業課 TEL078-977-9072



活性化センター・カレンダー

兵庫県よろず支援拠点「創業応援塾」の受講者募集

創業して間もない人や創業を考えている人を対象に、講義や演習、個別相談を通して創業の心構えからビジネスプランの作成までを分かりやすく説明します。全5回、無料。

【日時】
土曜コース：1月22日、29日、2月19日、3月5日、19日の10：00～16：00
日曜コース：1月16日、30日、2月6日、27日、3月13日の10：00～16：00

【場所】神戸市産業振興センター会議室

【講師】川本久美子（兵庫県よろず支援拠点コーディネーター）

【定員】各8人（先着）

【申し込み・問い合わせ先】
兵庫県よろず支援拠点
TEL 078-977-9085
FAX 078-977-9120
ホームページの申し込みフォームから

海外ビジネスセミナー参加者募集

インドと中国におけるビジネス展開についての最新情報を紹介します。無料。インドビジネスセミナーはオンライン（Webex Meetings）、中国ビジネスセミナーは会場とオンライン（同）で開催。

「インドビジネスセミナー～潜在的な巨大市場でのコロナ禍の奮闘／現地日系企業からのレポート」

【日時】12月8日（水）14：00～15：30

【定員】80人（先着）

「中国ビジネスセミナー～巨大市場の最新ビジネス状況を捉える～」

【日時】12月22日（水）14：00～15：30

【場所】神戸商工貿易センタービル26階

【定員】40人、オンライン80人（先着）

【申し込み・問い合わせ先】
ひょうご海外ビジネスセンター
TEL 078-271-8402
ホームページの申し込みフォームから

インド

中国

令和3年度 12・1・2月 オープンコース 生産性向上支援訓練　受講申込開始！

令和3年12・令和4年1・2月開催一覧　開催時間9：30～16：30

コース番号	コース名（定員数）	日程	会場	受講料（税込）
S-25	職場のリーダーに求められる統率力の向上（10名）	12/14（火）	港湾短大神戸校	3,300円
S-36	管理者のための問題解決力向上（15名）	12/17（金）	ポリテクセンター兵庫	
S-33	組織力強化のための管理（15名）	12/21（火）	ポリテクセンター兵庫	
S-24	生産現場の問題解決（15名）	1/18（火）	ポリテクセンター兵庫	
S-40	提案型営業実践（15名）	1/26（水）	ポリテクセンター加古川	
S-38	ビジネス現場における交渉力（15名）	1/28（金）	ポリテクセンター兵庫	
S-28	品質管理実践（10名）	2/10（木）	港湾短大神戸校	

令和3年12・令和4年1・2月開催一覧（ミドルシニアコース）　※概ね45歳以上が対象

コース番号	コース名（定員数）	日程	会場	受講料（税込）
M-27	作業手順の作成によるノウハウの継承（15名）	12/21（火）	ポリテクセンター加古川	3,300円
M-25	ノウハウの継承のための研修講師の育成（15名）	12/24（金）	ポリテクセンター兵庫	
M-34	経験に基づく営業活動の見える化と継承（15名）	1/7（金）	ポリテクセンター兵庫	
M-32	職業能力の体系化と人材育成の進め方（10名）	1/13（木）	港湾短大神戸校	
M-24	後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割（15名）	1/25（火）	ポリテクセンター兵庫	
M-20	効果的なOJTを実施するための指導法（15名）	2/8（火）	ポリテクセンター兵庫	

令和3年12・令和4年1・2月開催一覧（IT業務改善）　※定員各コース10名　開催時間9：30～16：30

コース番号	コース名	日程	会場	受講料（税込）
T-24	効率よく分析するためのデータ集計（Excel）	12/13（月）	ジョイナスカレッジ三宮駅前校	2,200円
T-4	相手に伝わるプレゼン資料作成（Power Point）	12/20（月）	情報技術学院姫路校	
T-29	表計算ソフトを活用した業務改善（Excel）	1/25（火）	創造社リカレントスクール三宮校	
T-30	業務に役立つ表計算ソフトの関数活用（Excel）	1/27（木）	情報技術学院姫路校	
T-31	業務効率を向上させるワープロソフト活用（Word）	1/31（月）	ジョイナスカレッジ三宮駅前校	
T-33	効率よく分析するためのデータ集計（Excel）	2/7（月）	ジョイナスカレッジ三宮駅前校	

申込締切は開催日の2週間前、キャンセルの受付締切は開催日の1週間前です。
※定員になり次第、締め切りとなります。原則、最少開講人数は6名です。
※ホームページにあります受講申込書に必要項目を記入の上、メールまたはFAXにて申し込みください。事業主からの指示による申し込みに限ります。
※企業の課題に応じた訓練の実施等を検討される場合は別途ご相談ください。

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部
ポリテクセンター兵庫
生産性センター業務課

〒661-0045　尼崎市武庫豊町3-1-50
TEL：06-6431-8205
FAX：06-6431-7285
メール：hyogo-seisan@jeed.go.jp

ポリテクセンター兵庫

挑戦する企業の応援団

支援ネットのひろば

「中小企業支援ネットひょうご」には、技術・金融・雇用など、専門能力の高い団体が勢ぞろい。技術やノウハウを総動員して、経営課題を解決！

情報カレンダー

Information Calendar

（公社）兵庫工業会「DX人材育成リカレント教育研修」

関西学院大学と日本IBM㈱が開発した「AI活用人材育成プログラム」を使って、DX（デジタルトランスフォーメーション）の基礎を体系的に学びます。オンライン開催、3コースの中から選択。

▶**コース**：
AI活用入門、AI活用アプリケーションデザイン入門、AI活用データサイエンス入門 ※いずれも14テーマ、合計約20時間

▶**開講日**：12月21日（火）

▶**受講料**：各コース2万2,000円（1人）※2021年度に同研修を受講した中小企業には半額を補助（要件あり）

▶**申し込み・問い合わせ先**：
（公社）兵庫工業会
TEL 078-361-5667 FAX 078-371-4336
E-mail iuchi@hyogo-ia.or.jp
12月8日（水）までにホームページから申込用紙（Excelファイル）をダウンロードし、必要事項を入力の上、メール（添付ファイル）で送付してください

サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」

2015年にスタートした「革新的で優れたサービス」を表彰する制度です。ポストコロナの社会にふさわしい、きらりと光るサービスを募集します。

▶**応募対象**：
国内に拠点を置く事業者 ※業種、営利・非営利は不問

▶**表彰対象**：
新しい価値を提供しているサービスや従来になかった手法を実現しているサービス ※応募時点で実際に提供しているものに限る

▶**表彰部門**：
内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞、総務大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、国土交通大臣賞、地方創生大臣賞、JETRO理事長賞、優秀賞など

▶**申し込み・問い合わせ先**：
サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」事務局
TEL 03-3511-4010
12月20日（月）15：00までにホームページから応募フォーマットをダウンロードし、必要事項を入力した上、取得したURLへ送付してください

中小企業大学校関西校 研修「生産性向上に向けた現場改善」

経営幹部や管理者を対象に、5SとIE技法による問題発見や改善活動について解説します。

▶**日時**：12月21日（火）～23日（木）9：15～17：45（最終日は16：45まで）

▶**場所**：中小企業大学校関西校（福崎町）

▶**定員**：30人（先着）

▶**受講料**：3万2,000円

▶**申し込み・問い合わせ先**：
中小企業大学校関西校 TEL 0790-22-5931
ホームページの申し込みフォームから

県内業種別企業業績動向速報解説

この解説は、(株)TKC、および兵庫県内TKC会員事務所の資料提供協力により作成されたものです。業種別企業業績動向速報は、ひょうご産業活性化センターホームページ（http://web.hyogo-iic.ne.jp/）をご覧ください。

TKC近畿兵庫会
東播支部・広報委員
長田 達子

2021年8月の県内中小企業の業績動向は次の通り。調査対象3,541社のうち黒字企業は51％の1,807社。全産業の純売上高は対前年同月比で99.4％だった。業種別では建設業95.6％、製造業104.5％、情報通信業100.7％、運輸業・郵便業98.1％、卸売業98.5％、小売業102.5％、宿泊業・飲食サービス業95.4％、不動産業101.7％で、大きく下落したのはサービス業の88.5％だった。全産業の売上高総利益率は27.6％で同99.4％。売上高経常利益率は4.3％で同119.2％、売上高営業利益率も2.5％で同116.0％と大きく増加した。ただし、前年同月もコロナ禍中にあり、100％以上だったとしても手放しで喜べないのが実情だ。

【情報通信業】調査対象39社のうち黒字企業は51.2％の20社。情報通信業全体の純売上高は対前年同月比100.7％と回復。経常利益率は4.3％で同98.2％だった。

【運輸業・郵便業】調査対象156社のうち黒字企業は46.1％の72社。運輸業・郵便業全体の純売上高は対前年同月比98.1％。売上高総利益率は24.6％で同97.2％、経常利益率は2.7％で同95.1％だった。

【卸売業】調査対象456社のうち黒字企業は52.3％の238社。卸売業全体の純売上高は対前年同月比98.5％。売上高総利益率は35.6％で同95.7％、経常利益率は1.9％で同79.9％だった。

【小売業】調査対象466社のうち黒字企業は44.6％の208社。小売業全体の純売上高は対前年同月比102.5％と増加。売上高総利益率は29.1％で同100.3％、経常利益率は1.6％だったが同120.8％と良化した。

【宿泊業・飲食サービス業】調査対象130社のうち黒字企業は42.3％の56社。宿泊業・飲食サービス業全体の純売上高は対前年同月比95.4％だった。売上高総利益率は64％で同96.1％と減少。経常利益率は1％、経常利益額は856千円と辛うじて黒字だった。

兵庫県信用保証協会
LINE公式アカウントを開設しました

友だち登録をお願いします

配信する情報

- 保証制度のご案内
- 創業支援、経営支援に関するご案内
- 各種イベントのご案内
- 当協会広報誌のご案内　　など

友だち登録の方法

「友だち追加」画面から登録する場合

01 ID検索

LINEアプリ起動
↓
「友だち追加」
↓
ID検索
↓
@cgc-hyogo を検索して、登録してください

02 QRコード読み込み

LINEアプリ起動
↓
「友だち追加」
↓
「QRコード」から、以下のQRコードを読み込んで登録してください

「公式アカウント」画面から登録する場合

03

LINEアプリ起動
↓
「公式アカウント」
↓
兵庫県信用保証協会 を検索して登録してください

■コミュニケーションアプリ「LINE」は、LINE株式会社が提供するアプリです。LINEの利用設定は、お客さまの判断でお願いします。
■兵庫県信用保証協会の公式アカウントを友だち登録するためには、お客さま自身で「LINE」の登録を行う必要があります。
■LINEは、友だち登録をした方に役立つ情報などを一斉送信するサービスです。個別の返信はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

HYOGO GUARANTEE
地域とともに　地域のために

工業技術センターの技術支援

静電噴霧法による綿生地への片面撥水加工
―汗シミを目立たなくする加工―

兵庫県立工業技術センター　中野 恵之

はじめに

静電噴霧法は静電気力を応用した精密なコーティング技術で、噴霧条件によって薄膜や粒状、または微細繊維を製造する技術です【図1】。

本研究では、架橋剤の効果を期待した薄い被膜を織物の表面に付与させる加工技術開発を目的としました。これまでの研究において布片面に撥水加工する技術開発【図2】を行うことに成功し、摩擦堅牢度試験の湿潤条件での耐久性も向上しました。本研究では実用化を目的とした試料作製と試験を検討しました。

実験方法

評価試験に適応する大きさの試料を作成し、「JIS L 1930 繊維製品の家庭洗濯試験方法」および「JIS L 1092 はっ水度試験（スプレー試験）」にて評価しました。大原パラヂウム化学㈱製の撥水加工剤AF900および架橋剤PG11を10:1に配合し、純水で16倍に希釈して加工剤を調整しました。基布は（一財）日本規格協会の綿添付白布（かなきん3号）、目付100g/㎡を25㎝四方にて使用しました。ノズル間距離50㎝、電圧20kV、ノズル径27Gを5本使って加工試験をしました。試験布は直径95㎜のアースを取った金属棒に付けて200rpmで回転させました。加工後の試料は105℃で乾燥後に3分間150℃で処理しました。洗濯試験（JIS L 1930 C4N法に準拠）は、40℃×40ℓ×15分で市販洗剤を使用し、すすぎ2回、脱水3分処理にて行いました。この試料ではっ水度試験を行いました。

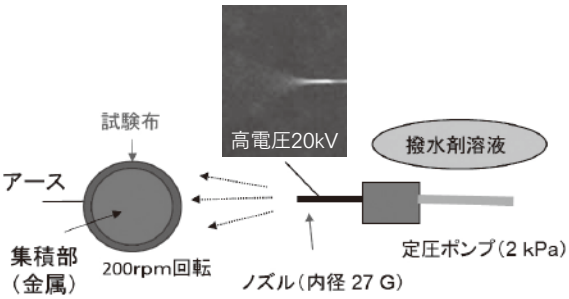
結果と考察

ノズルを5本使用した静電噴霧加工により、目付100g/㎡で25㎝四方が均一に加工された添付白布の試作に成功しました。その試料を洗濯試験後に、はっ水度試験を実施。加工面は撥水性を示し、裏面は水滴の付着が見られ濡れることが確認できました【図2】。

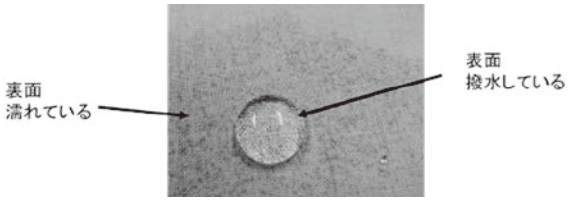
また、シミを軽減させる効果を確認したところ、この試料は裏面が濡れても未加工布と比べてシミが目立ちませんでした【図3】。

まとめ

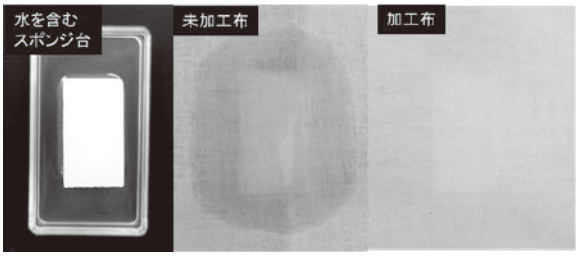
ノズル5本を使って25㎝四方の片面撥水加工試料を試作し「JIS L 1930 繊維製品の家庭洗濯試験方法」を行った後に、「JIS L 1092 はっ水度試験（スプレー試験）」を行った結果、加工表面に撥水性持続を確認できました。この試料は裏面が濡れても視覚的にシミが目立たないことも確認しました。



【図1】静電噴霧法の概要



【図2】試作した撥水加工試料の写真



【図3】シミを軽減させる効果の確認
（水を含んだスポンジの上に生地を置いた様子）

問い合わせ先
兵庫県立工業技術センター
○繊維工業技術支援センター
TEL 0795-22-2041　FAX 0795-22-3671

TKC近畿兵庫会　姫路支部広報委員　原征一郎

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の資金繰り補助金Q&A②

Q.「事業再構築補助金」とは

第3次補正予算では「事業再構築促進事業」として1兆1,485億円もの金額が計上されていますが、どのような場合に受けられる補助金でしょうか。

A. 一定の要件を満たした中小企業等が新分野展開や業態転換、事業・業種転換、事業再編などに取り組む場合に受けられます。認定支援機関等から支援を受け、事業計画を策定することが必要です。

一定の事業者に対する通常枠の加点と緊急事態宣言特別枠

緊急事態宣言により深刻な影響を受け、早期の事業再構築が必要な中小企業等には「通常枠」の審査で加点措置があります。さらに補助率を引き上げた「緊急事態宣言特別枠」も設けられます。「特別枠」で不採択となったとしても加点の上、通常枠で再審査されます。

対象事業者

通常枠の申請要件を満たし、かつ、緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等の影響により、令和3年1～3月のいずれかの月の売上高が対前年または前々年の同月比で30％以上減少している事業者。

緊急事態宣言特別枠の補助金額・補助率

従業員数	補助金額	補助率
5人以下	100万円～500万円	中小企業：3/4 中堅企業：2/3
6～20人	100万円～1,000万円	
21人以上	100万円～1,500万円	

補助対象費用

- 建物費（建物の建築・改修、建物の撤去、賃貸物件等の原状回復）
- 機械装置・システム構築費（設備、専用ソフトの購入やリース等）
- クラウドサービス利用費、運搬費
- 技術導入費（知的財産権導入に要する経費）、知的財産権等関連経費
- 外注費（製品開発に要する加工、設計等）
- 専門家経費　※応募申請時の事業計画の作成に要する経費は補助対象外
- 広告宣伝費・販売促進費（広告作成、媒体掲載、展示会出展等）
- 研修費（教育訓練費、講座受講等）

【注】以下の経費は補助対象外です

- 補助対象企業の従業員の人件費、旅費
- 不動産、株式、公道を走る車両、汎用品（パソコン、スマートフォン、家具等）の購入費
- 販売する商品の原材料費、消耗品費、光熱水費、通信費 など

※Tax&Lawの最新記事およびバックナンバーを当センターのHP（http://web.hyogo-iic.ne.jp/johoteikyo/taxlaw）に掲載しています

成長期待企業のイチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

金型製造

株式会社リバー

国内唯一の子牛用ほ乳瓶メーカーは畜産関連製品の拡充を目指す

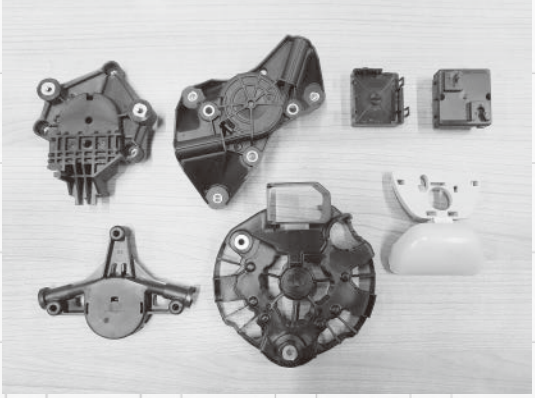
同社は、1983年に大阪府で金型製造を始めた小川隆司社長が「家賃よりも機械設備にお金を掛けたい」と90年に西脇市に移転し、設立しました。2次元CADなどを業界でいち早く導入し、精密機器メーカー向けの仕事を手掛けるようになって以降は「取引先に厳しく鍛えられながら技術を磨いてきました」と話します。その後、自社製の金型を使ったプラスチック射出成形品も製造するようになりました。現在、金型製造の一部を中国の協力工場に委託するなど、柔軟な生産を可能にしています。射出成形品の売り上げも順調に伸びており、来年には新工場を増設する計画を立てています。

隣町の丹波市山南町に国内唯一の子牛用ほ乳瓶メーカーがありましたが、10年前にその会社の社長が急逝し、廃業の危機に立たされました。亡くなった社長とは旧知の間柄だったという小川社長。発注元の畜産製品商社から「事業を引き継いでほしい」との依頼を受け、射出成形の技術を生かせることもあり、承継することにしました。

台にセットして使うタイプの海外製ほ乳瓶に比べ、同社の製品は人が直接手を介してほ乳できるよう取っ手が、また子牛が飲みやすいよう空気調整弁が付いており、少頭数の子牛を丁寧に育てている畜産業者に特に愛用されています。

品種改良が進み大型化している子牛のために昨年、容量を大きくし、取っ手を取り外せるようにして固定しても使うことができる改良品を発売。さらに売り上げを増やしています。他にも新たに成牛用薬剤投入器や鼻環（びかん）などを製品ラインアップに加えています。畜産関連製品を担当する濱和人常務は「今後は品ぞろえをさらに充実させ、子牛用ほ乳瓶については海外市場の販路も開拓していきたい」と畜産関連製品事業を柱の一つに育てていこうとしています。

子牛用ほ乳瓶をはじめとする畜産向けの製品



金型を使って製造した射出成形品

◎株式会社リバーの金型製造

株式会社リバー／所在地：西脇市黒田庄町石原1273／**代表取締役社長：**小川隆司
事業内容：金型の設計・製造、樹脂成形品の製造
TEL 0795-28-4513／URL https://kriver.co.jp/

編集後記

「成長期待企業のイチオシ!」の取材で、初めて子牛用ほ乳瓶の存在を知りました。世界的な和牛人気の高まりを受けて需要も伸びているそう。ビジネスチャンスはどこに転がっているか分からないとつくづく思いました。

JUMP
明日へ飛躍する企業をサポート
ひょうご産業活性化センター通信
2021年12月号 令和3年11月30日発行
発行人：古川直行　編集人：渕上茂也
発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター1階・2階・7階
TEL 078-977-9070(代)　URL https://web.hyogo-iic.ne.jp/

兵庫県 よろず支援拠点

中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所！

兵庫県よろず支援拠点は、
国が設置した中小企業・小規模事業者のための無料経営相談所です。
県内各地でサテライト相談所や金融機関の支店での相談会も実施しております。
個別相談のほか、様々なテーマで「経営に役立つセミナー」を開催しております。
※新型コロナウイルスに関するご相談も実施しております。

私たちがチームで支援します！

ふじた　つとむ
藤田 勉
担当分野：
事業承継・経営革新

さいとう　けんいち
斉藤 堅一
担当分野：
現場改善・生産性向上

ほそたに　よしふみ
細谷 佳史
担当分野：
ブランディング・デザイン開発

かわもと　くみこ
川本 久美子
担当分野：
創業・新分野進出

ふくだ　かずひこ
福田 一彦
担当分野：
経営計画・資金計画

つが　ひろみつ
津賀 弘光
担当分野：
広報・SNS

たなか　ひでかず
田中 秀和
担当分野：
販路開拓

ただ　やすこ
多田 やす子
担当分野：
経営改善・人材育成

いわい　むねのり
岩井 宗徳
担当分野：
IT 活用

よろずSNS公式アカウントのご案内

よろず兵庫　検索

支援制度やセミナー情報満載!
Facebook･LINE@をチェック♪

お気軽にご相談ください!

受付時間：平日9時～17時

Tel.078-977-9085

＼中小企業のための／

地震・津波の補償

「地震特約」

火災共済に特約としてご加入いただける制度です。

POINT 1

兵庫県内の中小企業が
事業用の建物※1に加入できる
地震・津波・噴火の補償です。

POINT 2

1,000万円を限度に
共済金をお支払いします。※2

POINT 3

1,000万円の加入で
年額掛金は **7,800円**
（事業用耐火建物の地震危険補償特約部分の掛金）

本特約でお支払いする共済金※2		
全　壊	▶	ご契約金額×100%
大規模半壊	▶	ご契約金額× 60%
半　壊	▶	ご契約金額× 30%

この広告は、兵庫県共済協同組合の各種火災共済に特約として加入する地震危険補償特約（地震特約）の概要をご案内するものです。（令和3年1月現在）本特約および主契約の火災共済についての詳しい内容につきましては、パンフレット・約款・重要事項説明書などでご確認ください。

※1 地震危険補償特約は、昭和56（1981）年6月以降に建てられた建物にご加入いただけます。（主契約の火災共済は建築年月による加入制限はありません。）
また、事業用建物に限らず、住宅建物にもご加入いただけます。 ※2 一部損の場合は、共済金お支払いの対象となりません。

■お問い合わせは、県内商工会議所・商工会 および ひょうご共済代理所まで
（詳しくは弊組合ウェブサイトにてご確認ください。）

共同元受共済組合
ひょうご共済
兵庫県共済協同組合
神戸市中央区下山手通6丁目3-28 4F

ひょうご共済 検索

共同元受共済団体
全日本火災共済協同組合連合会
東京都中央区日本橋浜町2丁目11-2 5F

ひょうご産業活性化センター通信 JUMP 12月号
令和3年11月30日発行
発行 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4 神戸市産業振興センター1階・2階・7階 TEL078-977-9070(代)